

## 1.水産工学技士資格（更新）

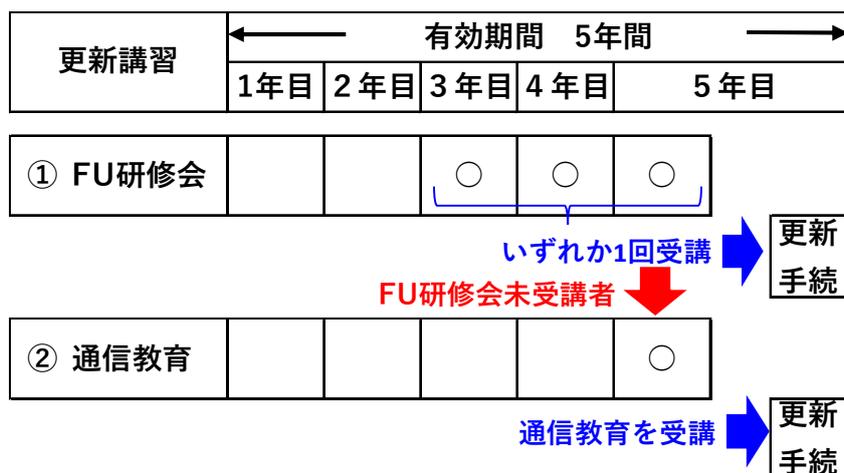
**有効期間** 水産工学技士資格の有効期間は5か年間です。資格更新にあたっては「更新講習」の受講及び「更新手続」が必要となります。

**更新講習** 更新講習は「① フォローアップ (FU) 研修会」と「② 通信教育」の2種類があります。いずれかを有効期間内に受講する必要があります。

「① FU 研修会」は有効期間5年間のうち3年目、4年目、5年目のいずれか1回受講することで、5年目での更新資格が得られます。対象者の登録住所（ご自宅）宛てに、開催案内を発送します。受講費用は8,150円です。なお、5年目の更新時に別途5,100円の更新料が必要です。

「② 通信教育」は有効期間5年間のうちにFU研修会を受講していない5年目の方の登録住所（ご自宅）宛てに更新手続きと共にご案内を発送します。費用は更新料(5,100円)と合わせて10,200円となります。

**更新手続** 有効期間5年目の年末（資格有効期限の3か月前）12月末頃に登録更新の案内を郵送します。更新料は5,100円です。



※受講費用、更新料については今後変更になる可能性があります。

### お問い合わせ先

一般社団法人水産土木建設技術センター 企画普及部（水産工学技士担当）

TEL：03-6260-6011 / FAX 番号：03-3546-6826

Mail：fukyubu@fidec.or.jp

## 2.更新講習

水産工学技士の資格は、試験の結果、一定水準以上の成績を修めた方に付与していますが、平成 13 年度以降に新しい制度の下で水産工学技士の資格を取得された方は、次回の資格更新のために、5 年間の有効期間内において更新講習の受講が必要となります。

更新講習は、水産土木技術に関する最新の技術や知見に関する内容により資質の維持・向上を図るために実施する「フォローアップ (FU) 研修会」と「通信教育」の 2 種類があります。

### 更新講習対象者と更新講習の方法について(2021年度版)

取得年度	登録番号	有効期限	更新講習の方法
H13	170000番台	2022年3月末 (令和4年3月末)	①2021年のFU研修会受講 ②2021年の通信教育受講(⇒2019～2021年のFU研修会を未受講の方に対して <b>2021年12月末にご案内</b> します)
H18	220000番台		
H23	270000番台		
H28	320000番台		
H14	180000番台	2023年3月末 (令和5年3月末)	①2021年のFU研修会受講 ②2022年のFU研修会受講又は2022年の通信教育受講 【更新時期はいずれも <b>令和5年3月末</b> となります】
H19	230000番台		
H24	280000番台		
H29	330000番台		
H15	190000番台	2024年3月末 (令和6年3月末)	①2021年のFU研修会受講 ②2022年のFU研修会受講 ③2023年のFU研修会受講又は2023年の通信教育受講 【更新時期はいずれも <b>令和6年3月末</b> となります】
H20	240000番台		
H25	290000番台		
H30	340000番台		
H16	200000番台	2025年3月末 (令和7年3月末)	2022年以降の更新講習の対象となります
H21	250000番台		
H26	300000番台		
R 01	350000番台		
H17	210000番台	2026年3月末 (令和8年3月末)	2023年以降の更新講習の対象となります
H22	260000番台		
H27	310000番台		
R 02	360000番台		
H12	160000番台	更新後5年間	平成12年度以前に水産工学技士資格を取得した方は、更新講習の受講は必須ではありません。更新講習の受講有無にかかわらず更新手続きにより更新ができます。
S61	010000番台		

【注1】平成13年(2001年)以降に水産工学技士資格を取得した(登録番号170000番台以降の)方は、資格更新に当たり、更新講習の受講が義務付けられています。(上表参照)

【注2】平成12年(2000年)以前に水産工学技士資格を取得した(登録番号160000番台以前の)方は、更新講習の受講は必須ではありません(資格取得当時のルールが適用されるため)。ただし、自己研鑽や資質の維持・向上を図る目的でのFU研修会の受講は認められています。

### 3.通信教育

通信教育はフォローアップ研修を受講していない方を対象とした更新講習です。5年間の効期間内においてフォローアップ研修会を受講されていない方には、有効期限満了の3か月前（12月末頃）に通信教育受講の案内を発送します。

通信教育はテキストを送付して、ご自身の工事経験のレポートとテキストの内容に基づいた問題に回答して頂くものとなります。